

た か だ こ ら む

ケミカルマテリアルJapan2021-ONLINE- 出展

化学産業領域を対象とする日本最大・唯一の総合展示会である「ケミカルマテリアルJapan 2021-ONLINE-」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年同様WEB上でのONLINE展示会として2021年10月18日より10月29日まで開催され、当社は前回に引き続き出展しました。期間中、当社ブースには837名の方にお越しいただき、動画やリーフレットなどの展示を通じ、当社の技術を紹介しました。

今回は、診断サービス事業において、セミナー形式など動画を中心としてクラウド型電流情報量診断システム「TM-CLOUD®」、新たなインターフェース「VFC-1」、ミスアライメントやキャビテーションの診断事例を紹介しました。また、開発やエンジニアリング分野では、当社のBIMやデジタル技術を活用したEPC対応力の向上とともに、DX（デジタルトランスフォーメーション）に対する技術開発・導入を進めている状況を紹介しました。

お客様設備のDX化・スマート保安に貢献する製品群の付加価値向上を図るため、ご来場者様より得られた「お客様の声」を収集分析し、製品の完成度向上や研究開発に活かしてまいります。



当社展示紹介イメージ



セミナー動画の一例



クラウド型電流情報量診断システム（TM-CLOUD®）

松本 正和（技術本部 診断サービス技術部）

炭矢 芳男（技術本部 診断サービス技術部）

※ケミカルマテリアルJapanは株式会社化学工業日報社の登録商標です。